

こんにちは

井本ゆういちです



和佐地区でデマンド型乗合タクシ-の実証運行がありました。ふだん、「乗合タクシ-を使いやすいものに」と訴えているので、実際に乗ってみました。私の家から布施屋駅まで歩く15分というところです。雨の日や荷物があると、つらいです。乗合タクシ-は、2時間前までに予約をし、決められた停留

所からしか乗車できません。最寄りの停留所は、家から徒歩6分です。これも、もう少し近くにほしいところです。利用者は20日間のうち、7便で11人だったそうです。予約時間や停留所の位置、最終便の時間など、利用しやすい乗合タクシ-にできればと思います。

署名のお願い

あたたかい中学校給食を全員に

学校給食は育ちざかりの中学生にとって重要な役割を持っているだけでなく、食育と言われるように教育の一環でもあります。さらに今、十分に食事がとれていない子どもが少なくないもとの、学校給食の役割が増えています。

ところが和歌山市の中学校給食は1ヶ月毎に注文するランチボックス(デリバリー方式)で、利用している生徒は15%です。「温かく、全員に提供する小学校と同様の給食を中学校でも実施してほしい」という生徒や保護者の願いに市は応えるべきではないでしょうか。

県下で全員給食を実施していないのは、和歌山市と那智勝浦町のみです。(那智勝浦町は来年度中に実施することを決めています。)

和歌山市長 尾花正吾 様
和歌山市教育長 原一 様

和歌山市でも

全員が食べる中学校給食を求める要請署名

現在、和歌山市の中学校給食は、選択制デリバリー方式(注文制ランチボックス)となっています。注文は1か月前からの受付となっており、当日必要になっても対応できない仕組みです。また、業者が調理し配送するため衛生上の問題から、適温配食も難しく、量の調節などもできません。そのためか、利用者はわずか15%となっています。

学校給食は育ちざかりの児童・生徒に欠かせないものであるだけでなく、貧困対策にも有効です。また、学校給食は食育をはじめ、伝統食・郷土食の伝承など「生きた教材」といわれています。すでに県下では、和歌山市と那智勝浦町を除くすべての市町村で、中学校の全員給食が実施されています。

小学校や伏虎義務教育学校(小中一貫校)で実施されている学校給食を中学校でも実施することが必要ではないでしょうか。

以上の趣旨により、和歌山市における中学校給食の充実を求めます。

【要請項目】

1. 中学校給食を全員給食にしてください。
2. 小学校との親子方式や自校方式として実施してください。

※親子方式とは小学校で調理して中学校へ配送する方式。

氏名	住所

※氏名、住所の個人情報市への要請以外は一切使用いたしません。

日本共産党北部地区委員会 和歌山市中之島1422 Tel 432-6222
取組む団体()

市営住宅の空き家入居者定期募集

○申込書配布

期間 12月3日(月) から12月14日(金)
午前8時30分～午後5時15分

※土、日曜日は和歌山市役所1階総合案内前のラックからお取り下さい(市役所西口からお入り下さい)

場所 和歌山県住宅供給公社
和歌山市役所8階 住宅第1課

○申込受付

日時 12月13日(木)、12月14日(金)
午前9時から午後7時まで

場所 和歌山県住宅供給公社

※和歌山市在住、在勤

同居者の有無

収入の限度額など規定があります。